令和元年度 基本事業評価シート (平成30年度実績評価)

政策 01 安全・安心に暮らせるまち

施策 04 消防・救急の充実基本事業 01 消防体制の強化

主管課: 交通防災課

関係課:

1 基本事業の目的

対象(誰、何を対象としているか)	意図(どのような状態にしたいのか)
消防署及び消防団	火災現場への迅速な出動や消火が行える体制を目指します。

2 基本事業の成果状況 (意図の達成度を図る成果指標とその動向)

火災通報から現場	到着までの平均所要時間	J		(分)	交通防災課
基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
8.4	8. 50	8. 27	8. 00	8.00	8. 00
向上指針	下がると良い		. 13分, 前年度に比べ0.		-
対前年度	向上	着までの時間は, 距離で推測します(平均所要	&及び職員が出動するま と道路状況の関係で変わ 寺間の短縮は消防署によ	り, 昨年はこれらの要件	により短縮されたと
目標達成度	中	考えます)。			
次年度課題	課題とする				

人口千人当たりの	消防職員数			(人)	交通防災課
基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
1	. 10	. 03	1. 10	1. 20	1.30
向上指針	上がると良い	(7.75)). 08人減少し, 前年度と		/ 0
対前年度	低下	員と同じく定員管理に。 くものと考えます(職員	と同じで,人口増による より計画的に任用されて 員の増員等は消防署の所	いますので、今後も現在	Eの状況で推移してい
目標達成度	低	ます)。			
次年度課題	課題とする				

基準値	(H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値(R03)
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度	Ę					
次年度課題	<u> </u>					

基準値((H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値(R03)
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
0. (0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト(単位:千円)

	H28年度	H28年度 H29年度		R01年度	R02年度	
	決 算	決 算	決 算	予算	見込	
事業費合計	47, 654	10, 829	6, 144	11, 527	31, 827	
人件費	652	1, 398	2,008	0	0	
トータルコスト	48, 306	12, 227	8, 152	11, 527	31, 827	

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

守谷消防署と南守谷消防署には、はしご車1台、救助工作車1台、水槽付ポンプ車2台、ポンプ車2台、消防団には水槽付ポンプ車1台、ポンプ自動車4台、ポンプ積載車8台の車両が配備されており、これらの車両の維持管理を行い出動時に迅速な対応が取れるよう努めています。更に迅速な出動や消火活動が行えるよう体制の充実(人員や機材等)が必要であると考えます(消防体制の強化は主に消防署による対応のため、市の課題にするには難しいと考えます)。

推進状況	一部停滞あり
次年度への課題	課題あり
成果方向性	向上
コスト方向性	増加

5 基本事業を構成する事務事業の評価

甘木東衆も掛けてて東政東衆	=	担 当 課		事 業 費		重点化		方 向	性
基本事業を構成する事務事業	評価	坦크林	H29年度	H30年度	R01年度	主灬心	コスト		事 業
消防関係各種負担金	対象外	交通防災課	1, 128	1, 178	1, 210				
消防車両器具維持管理事業	対象外	交通防災課	1, 651	1, 492	4, 354		維持	横ばい	維持
消防施設整備事業	対象	交通防災課	8, 050	3, 474	5, 963		維持	向上	維持